

# 「小河内」便り 第38号 平成27年11月

特定非営利活動法人 小河内プロジェクト（理事長 安福孝昭）



連絡所 〒731-1171 広島市安佐北区安佐町小河内4579-3  
安佐小河内集会所

TEL&FAX 082-835-0831

ホームページURL <http://ogauchi.web.fc2.com/>

秋に日は「つるべ落とし」と言われるように、昼間の時間がどんどん短くなります。

広島市の日の出、日の入り時間を調べてみました。

月（毎月1日）	日の出時刻	日の入り時刻	昼間の時間
9月	5・43	18・38	12・55
10月	6・04	17・56	11・52
11月	6・29	17・18	10・49
12月	6・37	17・00	10・23

冬至までは昼間の時間が更に短くなり、1月～2月が最も寒いころとなります。

どうぞ、年末、年始をお元気で過ごして下さい。この1年小河内をご支援いただきありがとうございました。来年又、お目にかかりましょう。

## 目次

白島小学校農業体験② 稲刈り	9月15日	・・・	P2
ハウス食と農と環境体験教室③ 稲刈り	9月27日	・・・	P2
同	④ 収穫祭	11月15日	・・・ P2
田舎暮らし体験塾 第3回 稲刈り	10月3日	・・・	P3
同	第4回 柿もぎ、交流会	10月31日	・・・ P3～4
同	第5回 消滅集落見学とワークショップ	11月21日	・・・ P4
農、医、食同源センター研究会 ゆずもぎと加工	10月17日	・・・	P4
安田女子大学山内ゼミワークショップ	10月18日	・・・	P5
小河内情報		・・・	P5
敬老会	9月20日	・・・	P5
スポーツフェスタ2015（小河内地区民運動会）	10月12日	・・・	P6
養山八幡神社秋季大祭 奉納芝居「昭和劇団」、神楽「中川戸神楽団」	10月31日	・・・	P6
養山八幡神社秋季大祭「吹囃子行事」	11月1日	・・・	P6～7
NPO法人せら豊和のぞみ会来所	11月20日	・・・	P7
地域起こし協力隊が着任	12月1日	・・・	P7
集落の現況⑥ 明見谷自治会 堂原河内自治会		・・・	P8
編集後記		・・・	P8

## 白島小学校農業体験② 稲刈り 9月15日

市内白島小学校5年生85名が春に田植えをした田んぼの稲刈りを地元のスタッフ（農家）の指導を受けながらした。尚、11月25日には全員がバスでお礼に来られた。



白島小学校の田んぼ



稲刈りについてスタッフの指導を受ける

## ハウス食と農と環境体験教室③ 稲刈り 9月27日

ハウス食と農と環境体験教室の稲刈り③と収穫祭④が行われ、食と農と環境の大切さ、自然に感謝を学んだ。参加した子供は農業や環境に関心を寄せ、食事に感謝するようになった、と、父兄から喜ばれている。



稲刈りの体験する児童



さつま芋掘り

## ハウス食と農と環境体験教室④ 収穫祭 11月15日



昔ながらの足踏み式で餅つきを体験



最後は全員で集合写真

## 田舎暮らし体験塾（第3回） 稲刈り 10月3日



手で刈る稲刈りも疲れるワイ



昔ながらのハゼ干しを体験



終了後、達成感で思わず万歳が上がる

## 田舎暮らし体験塾（第4回） 柿もぎと吊るし柿の作り方、交流会

10月31日、柿もぎ体験後、BBQで交流会を行った。





初めての交流会で盛り上がる

猪肉のバーベキュー、美味しい

## 田舎暮らし体験塾（第5回）消滅集落見学とワークショップ11月21日

昭和50年代に消滅した沢田集落跡を見学した後、前半の振り返りとワークショップを行った。



消滅した集落の屋敷跡で集合写真



ワークショップ

## 農、医、食同源研究センター研究会 ゆずもぎと加工

農、医、食の関連、大切さを研究する同源研究センターがゆずの加工について研修した。



# 安田女子大学山内ゼミワークショップ

10月18日、安田女子大山内ゼミ生9人が旧小河内を訪問、小学校跡地、施設の活用方法について地元民とワークショップを行った。午前中は柿もぎやゆずもぎ体験を行った。



## 小河内情報

### ①敬老会 9月20日

地区敬老会には75歳以上の高齢者が招待され、神楽等楽しんだ。



## ②スポーツフェスタ2015（小河内地区民運動会）10月12日

小河内小学校閉校後最初の地区民運動会に住民ら約130人が参加して賑やかに行われた。



## ③養山八幡神社秋季大祭前夜祭 奉納芝居「昭和劇団」

養山八幡神社秋季大祭の前夜祭（よごろ）に上演される小河内昭和劇団は昭和3年に結成、80余年の歴史がある。今年も10月31日、地元の団員が演じる芝居に多くの見物で賑った。尚、養山八幡神社では中川戸神楽団による奉納神楽が引き続き上演された。



## ④山八幡神社秋季大祭「吹囃子行事」 11月1日

毎年11月第1曜日に養山八幡神社秋季大祭で举行される「吹囃子行事」（広島市重要無形文化財）は江戸時代後期に始まり200年余の伝統がある。今年も古式豊かに行われ、多くの人で賑わった。





## ⑤ NPO法人せら豊和のぞみ会の一行来所 11月20日

世羅町のNPO法人「世羅豊和のぞみ会」の理事長、理事の一行6名が研修のため、当法人を訪問、当法人の活動状況等を紹介、意見交換した。



## ⑥ 地域起こし協力隊が着任 12月1日

小河内のまちづくりを担う地域起こし協力隊（広島市特別非常勤職員）として採用された東毅さんが12月1日着任、市庁舎で松井市長から辞令交付を受けた後、午後から小河内集会所で行われた小河内自治会連合会主催の歓迎式に臨み、安佐北区立岩区長や鈴木会長らから歓迎を受けた。閉校後の小学校跡地の活用策など期待される。写真は、歓迎式で挨拶する東さん（右から2人目）



## 集落の現況⑥ 明見谷自治会 堂原河内自治会

(数字は自治会長より聞き取りしたもの)

自治会 (会長)	明見谷 (下本重雄)		堂原河内 (道西義夫)	
	現在	昭和15年	現在	昭和15年
総世帯	9	19	19	25
自治会加入世帯 (地区外、内数)	9 (2)		13	
総人口	14		29	
65歳以上 (高齢率)	10 (71.4)		11 (37.9)	
子供 (14歳以下)	0		1	
一人暮らし世帯	4		3	
空き家 (1年以上)	0		6	
現存する廃屋	1		6	

明見谷自治会 下本重雄会長

堂原河内自治会 道西義夫会長



牛頭山の麓にある当集落は、県道から入った急斜面にあり、戦前に比べ世帯数が半分以下になった。一人暮らし世帯、高齢者が多く、過疎化が進行している。

堂原河内は小河内の中心地として、以前は農協や保育園、小学校があり登下校する子供や金融関係、購買等に多くの人々の往来があり賑やかであった。しかし、現在は高齢ため、自家用車での移動が多く、立ち話する人や道路を歩く姿が見られなくなった。

## 編集後記

秋は地区の最大の行事、養山八幡神社の秋季大祭に諸団体の行事、当法人の農業体験受け入れ行事に農繁期が重なり、ご紹介したような多くの行事やイベントがありました。市内有数の過疎地と言われるこの小河内にこんなに多くの都市住民や小学生、大学生が訪れる、それは小河内を変えたいという、住民の熱い思い、理解と協力による受け入れ体制、他の団体や行政等の支援、マスコミ等の情報発信もありますが、汚染されない豊かな自然、多様な生き物、安心な農産物生産地、暮らしに根づいた文化、良好なコミュニティ等、小河内の魅力が伝わり、感じているからでしょう。こうした小河内の資源「源快集落・小河内」のイメージづくりと情報発信が急がれます。(S)